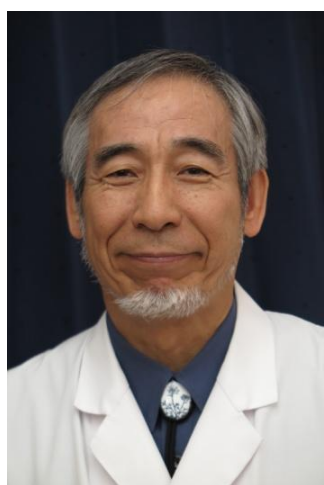


# ともに歩む認知症医療とケア

## かかりつけ医によるもの忘れ外来のすすめ

その人らしい生活と人生を支え  
つなぐために



講師プロフィール、申し込み等は裏面です。ご確認ください。

**日程** 2018年 12月 9日（日）

**時間** 10:00～12:00

**会場** ホテル金沢エメラルド4F

**講師** 大場敏明氏（クリニックふれあい早稲田院長、埼玉県保険医協会理事長）

参加費  
無料

### セミナー内容

- ・大場先生の講演・事前に寄せられている質問への回答
- ・フロアとの応答

ご予約・お問い合わせ：石川県保険医協会

**TEL** 076-222-5373

**FAX** 076-231-5156

**住所** 金沢市尾張町2丁目8番23号 太陽生命金沢ビル8階

★★★★★★  
当日は書籍販売も行います。  
★★★★★★



## 在宅医療講演会開催にあたって

厚生労働省の2016年の「国民健康・栄養調査」によると、高血圧が1000万人、糖尿病が1000万人、脂質異常症が200万人を超えています。これらの慢性疾患はコモンディゼーズであり、患者さんの多くはかかりつけ医に通院されています。

認知症もMCI（軽度認知障害）を合わせると800万人であり、コモンディゼーズと言えます。さらにアルツハイマー型認知症や血管性認知症は上記の慢性疾患がリスクになることが示されています。通常、診療している高血圧症や糖尿病などの患者さんが加齢とともに高率に認知症を呈するようになるわけです。

アルツハイマー型認知症や血管性認知症の発症をできるだけ少なくするためには、高血圧症や糖尿病などのコントロールが極めて重要です。また、普段診ている「かかりつけ医」は認知症の早期発見の最前線にいるとも言えます。

大場先生が「かかりつけ医によるもの忘れ外来のすすめ」を提唱されているのは、敷居が低い・全身管理・生活管理ができる・家族も一緒に見る・医療—介護—地域（家族）のトライアングル支援をかかりつけ医こそができるからです。

大場先生が診療されている「クリニックふれあい早稲田」のある地域では、患者さんと家族が笑顔になり、患者さんが輝く取り組みが行われています。かかりつけ医の先生はもちろん、地域で高齢者ケアに関わる全ての職種の方に参加を呼びかけます。

(医療福祉部)



### <講師プロフィール>

千葉大学医学部卒業。千葉大内科研修を経て、地域病院（柳原病院・船橋二和病院・東葛病院・三郷協立病院等）や診療所勤務。老人病院勤務時代、認知症医療の現実に疑問を感じ、2000年埼玉県三郷市に「クリニックふれあい早稲田」を開業。「町医者」志向で地域医療を担い、認知症グループホームや通所介護事業所など六つの介護事業所を運営。医療・介護・地域（家族）の認知症ネットワーク構築を推進し、「認知症医療新時代、かかりつけ医が主役」を提言。三郷市認知症ネットワーク会議座長・市介護保険運営協議会委員・市介護認定審査会（元）会長・市医師会（元）理事・埼玉県保険医協会理事長。共著、著書多数あり。詳細はクリニックふれあい早稲田 <http://clinic-fw.org/>を参照ください。

## 参加申込書（FAX用）締め切り 11月30日（金）

医療機関・施設名	
電話番号	(        )        -
代表者氏名	
申込人数	
事前に質問事項があればご記入下さい。	

主催 石川県保険医協会

TEL(076)222-5373 FAX(076)231-5156 E-mail: ishikawa-hok@doc-net.or.jp